

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

御代田町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

長野県北佐久郡御代田町

3 地域再生計画の区域

長野県北佐久郡御代田町の全域

4 地域再生計画の目標

【地域の現状及び課題】

（人口）

当町の人口は、昭和 35 年以降増加傾向が継続している。昭和 30 年代以降に誘致した製造業が堅調に成長を遂げていること、住宅事情や自然環境・気候の良さを要因とした幅広い年齢層の転入者が多いことが大きな要因であると考えられる。平成 27 年国勢調査での当町の人口は、15,184 人であった。

しかし、全国と同様に少子高齢化の傾向にあり、人口の自然動態では平成 19 年度から減少に転じ、減少幅は増加傾向にある。自然減の要因としては、社会構造の変化に伴う結婚・出産に対する意識の変化や若い人たちが結婚や出産、子育てに対する不安を抱えていることなどが考えられる。

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、当町の人口は、令和 7 年度をピークに減少に転じる事が示されている。

（産業）

当町の産業は、精密機器や食品加工などの大規模な工場を構える企業が立地し、佐久地域の中でも有数の工業基盤を持っている。また、高原野菜を主とする農業も当町の特色といえる。しかし、近年、工業従業者数は僅かながら減少傾向にあり、事業所数も伸び悩んでいる。さらに、農業に関しては、農家数の減少やそれに伴う農業産出額の減少などが深刻な状況になっている。

【基本目標】

この課題に対応するため、下記4つの基本目標に基づく施策を行い、結婚・出産・子育ての希望の実現を図り、出生数を維持する。また、当町の魅力を高め発信する取り組みにより移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や暮らしやすい地域づくりを通じて、社会増を継続して、持続あるまちづくりを図る。

- ・基本目標1 個性ある産業振興と安定した雇用を創出する
- ・基本目標2 新しいひとの流れの創出と故郷への想いを高める
- ・基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ・基本目標4 人と自然が共生し、安心して快適なまちをつくる

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2025年度末)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	創業者数 (累計)	12人	40人	基本目標1
	新たな企業の誘致 (累計)	2件	4件	
イ	総人口	15,372人	16,500人	基本目標2
ウ	出生数	103人	103人	基本目標3
エ	「住みよい」と感じ ている町民の割合	77.4%	82.4%	基本目標4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

御代田町まち・ひと・しごと創生推進計画事業

ア 個性ある産業振興と安定した雇用を創出する事業

イ 新しいひとの流れの創出と故郷への想いを高める事業

ウ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

エ 人と自然が共生し、安心して快適なまちをつくる事業

② 事業の内容

ア 個性ある産業振興と安定した雇用を創出する事業

行政・事業者の連携により、当町の基幹産業である製造業や農業の更なる振興を支援し、新たな企業の誘致や創業の希望を叶えることにより、様々な分野に魅力ある仕事の場の創出と安定した雇用の確保、産業の安定化・発展を図る事業。

《具体的な施策と主な事業》

・創業支援事業、新規就農担い手確保事業、新規誘致企業への経費補助 等

イ 新しいひとの流れの創出と故郷への想いを高める事業

定住化のための環境整備、観光等で当町を訪れた人に対し当町の美しい自然や歴史的資源、景観等、当町の特徴や魅力を発信し、将来当町に定住してもらえするための空き家の整備や活用など、環境整備、文化・芸術分野の振興を図るとともに、当町を訪れるきっかけとなるイベント等の開催、外国人観光客に対応できる仕組みの構築など、新しいひとの流れを創出する事業。

《具体的な施策と主な事業》

・空き家バンク事業、農業体験交流事業、文化・芸術フェスティバル開催 等

ウ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

若者の交流の場・出会いの場を創出する取り組み、妊娠・出産・子育てに関する経済的負担や身体的負担を軽減するための総合的な支援、児童福祉・教育施設などの適切な維持管理や機能の充実、教育支援制度の充実、子どもたちを犯罪や事故から守る取り組みなど、若い世代の結

婚・出産・子育ての希望を叶えることに資する事業。

《具体的な施策と主な事業》

・出会い創出事業、多様な保育サービスの提供、教育施設の充実 等

エ 人と自然が共生し、安心して快適なまちをつくる事業

利用しやすい生活基盤、通行しやすい道路などの社会インフラの維持・整備、利便性の高い公共交通。また、町民がこれからも生きがいを持って安心・快適に暮らしていくためには、「医療・福祉の充実」、「子育て・教育環境の充実」といったことも必要です。町民が安心して暮らせるまちをつくる事業。

《具体的な施策と主な事業》

・インフラ維持管理・更新事業、タクシー利用助成事業、自主防災組織育成事業 等

※ なお、詳細は御代田町総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））

4 の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

1,400,000 千円（2020 年度～2025 年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（P D C A サイクル）

毎年度 12 月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに御代田町公式 W E B サイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2020 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

該当なし

6 計画期間

2020 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで